

# 第 19 回運営推進会議 議事録

令和 7 年 9 月 29 日

No.1

|       |                                                                                                                                          |    |            |    |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------|----|
| 事業所名  | デイサービスセンター「すみよし」                                                                                                                         |    |            |    |
| 開催日時  | 令和7年9月19日 14:00～15:00                                                                                                                    |    |            |    |
| 開催場所  | デイサービスセンター「すみよし」併設施設サービス付高齢者向け住宅「グットハウスすみよし」食堂                                                                                           |    |            |    |
| 参加者   | 利用者                                                                                                                                      | 1名 | 知見を有する者    | 1名 |
|       | 利用者家族                                                                                                                                    | 1名 | 地域包括支援センター | 1名 |
|       | 地域住民の代表                                                                                                                                  | 1名 |            |    |
| 議題    | 1 運営推進会議の目的<br>2 運営状況<br>3 主な活動<br>4 感染症の拡大防止に対する取り組み<br>5 熱中症対策に対する取り組み<br>6 事故報告<br>7 BCP(事業継続計画)について<br>8 職員会議での課題について<br>9 運営委員からの評価 |    |            |    |
| 会 議 録 |                                                                                                                                          |    |            |    |

## 1.運営推進会議の目的

地域に開かれたサービスや、介護保険サービスの質の確保を図ることを目的とし、半年に一度ご利用者様やそのご家族、地域住民の代表者などに、提供している介護サービスの内容をご説明いたします。出席者の皆様にはサービスの内容の報告に対してご意見を頂いたり、事業所に対するご要望や助言等忌憚のないご意見を頂戴したいと存じます。

## 2.運営状況

(1) 利用定員 午前・午後 各 13 名

1 日平均利用者人数 午前 7 名 午後 5 名 (8 月 31 日現在)

(2) 提供時間 3 時間 5 分 (午前 9:10~12:15 午後 13:10~16:15)

(半日型・機能訓練特化型・入浴、昼食対応可能)

(3) 利用者の状況 令和 7 年 8 月 31 日現在

利用者人数 32 名 (男性 15 名 女性 17 名) 利用休み中 1 名

| 事業対象者 | 要支援 1 | 要支援 2 |       | 平均介護度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 0 名   | 0 名   | 0 名   |       | 2     |
| 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 |
| 6 名   | 17 名  | 9 名   | 2 名   | 1 名   |

※受診または体調不良、入院などのお休みや、ご逝去、自己都合による利用中止などがありました。

感染症によるお休みはありませんでしたが、結果として利用回数は伸びませんでした。

暑さが厳しく、体温や血圧が不安定となるご利用者様もいらっしゃいました。脱水症状や熱中症対策として水分補給や冷房使用の呼びかけを行っています。事業所としては引き続き熱中症の対策に対する取り組みを継続していきます。

### 3.主な活動

#### ○理学療法士による施術、機能訓練やアドバイス。(毎週 1～2 回)

普段の生活の中で必要な動きや姿勢、注意点などをアドバイスします。またその方に合った手作業などレクリエーション活動も勧めています。

例：塗り絵が上手なご利用者様には色鉛筆から、完成度の高い絵の具を使った作品を描いていただいた。

#### ○機能訓練指導員による下肢を中心とした個別機能訓練、ご利用者様のレベルに合わせた脳トレを実施します。機能訓練指導員は理学療法士の訓練方法やアドバイスをもとに、個々に必要な機能訓練をし、いつでも同じ個別訓練を実施していけるよう取り組みをしていく準備を進めています。

#### ○口腔機能向上サービスの実施一月 2 回

(コマキ歯科の医師、歯科衛生士の助言を受け、デイサービス看護師による指導)

※口腔機能向上に関する情報提供、口腔体操、嚥下体操、歯磨き支援などの口腔ケアの実施。半年に一度、口腔機能検査を実施し、口腔機能低下症から向上が見られたご利用者様は卒業となり、その後半年に一度の検査により維持がされているか確認を行います。5月の口腔機能検査では1名が卒業となりました。また、歯科の治療を必要とする方で、通院できない事情のある方はご希望により、歯科の往診治療に繋げることも可能なため、治療が受けられて良かったとの声も聞かれています。

#### ○手指の機能訓練として、季節に合わせた展示物の作成

季節の花や果物などの貼り絵、展示物、塗り絵、粘土工作など

#### ○外出レク

住吉神社参拝(1月)、不老園周辺ドライブ(2月)、武田神社参拝(3月)、市役所へ貼り絵を出品した展示物の見学(3月)、小瀬公園へ桜見物(4月)、美術館薔薇の花見物(5月)NHK見学(9月)紅葉見物(11月末予定)

#### ○イベント

沖縄の三線演奏会(4月)、フラダンス鑑賞(5月)、おにぎりキッチンカー(5月)、クレープキッチンカー(6月)河野あきみ歌謡ショー、山梨学院小学校合唱部による合唱(8月)、ご当地ツアーおやつ(毎月)

※おにぎりのキッチンカーをお呼びした際にはチラシを作成し、自治会長様を通じて地域の方に回覧板でお知らせを回していただきました。キッチンカーは初めての試みでしたが、数人の地域の方がお越しになり、おにぎりを購入され、グットケアー手作りの豚汁を召し上がっていただきました。

山梨学院小学校合唱団の合唱でも地域の方にチラシを配り、回覧も回していただきました。当日自治会長ご夫妻にご出席いただき結果、大変すばらしい会となりました。

ご当地ツアーはその月で決めた県の観光名所をユーチューブで鑑賞しながらその地方のお菓子を召し上がっていただき、旅行気分を楽しんでいただくというものです。これまでのご当地は2月京都の八つ橋、3月広島のみみじ饅頭、4月沖縄のちんすこう、5月宮城のずんだ餅、6月静岡の抹茶ロールケーキ、7月北海道の白い恋人、8月愛媛県のみかんゼリーを提供しました。

ご当地ツアーおやつは引き続き実施の予定。(9月は愛知でなごやん)、10月はスムージーのキッチンカー、11月はオカリナ演奏鑑賞、12月はクリスマス会を予定しています。

#### ○日常のレク活動について

みんなで取り組めるゲームとしてトランプやかた取り、手作りカードによる神経衰弱、脳トレを兼ねたレク活動ではホワイトボードを活用してクイズやなぞなぞ、とんち問題などを楽しんでいます。

また、最近では機能訓練や社会的交流を目的とした買い物レクレーションを定期的実施しています。

※今年から月別の予定表を作成し、外出やイベントなどの予定をわかりやすくしました。

※3つの事業所のデイサービスが一丸となつてのスローガンを掲げ、ご利用者様各々の能力を引き出していけるような機能訓練やレク活動を目指しています。

「できる」を引き出す まだまだできる、自分の力を信じよう

#### ○地域との交流

「子ども110番」の施設としての実施継続。

#### ○避難訓練

R7年9月8日15:30～ 震度6地震発生、その後火災発生を想定した訓練を実施予定でしたが、猛暑での避難訓練は熱中症の危険があるため、気温を見ながら10月に変更することとしました。

### 4.感染症等の拡大防止に対する取り組みについて

○現在ではマスクの着用が緩和され、着用は個人の判断にて選択できるとされており、山梨県立中央病院および山梨大学医学部附属病院においてもマスク着用が個人の判断に委ねられる方針となったことを鑑み当事業所でも職員のマスク着用について原則として自己判断とさせていただくことにいたしました。

ただし、咳などの症状や感染症の流行期、ご利用者様、またはご家族から着用のご希望がある場合にはマスクを着用します。

### 5.熱中症対策に対する取り組み

○経口補水液やゼリーを常備し、バイタル測定により体温の上昇や血圧の上昇、体調不良など水分不足が疑われる場合にはすぐに水分補給を行い、体調確認を継続します。

○ご自宅でも定期的に水分摂取、適切に冷房を使用していただくよう声掛けを行っています。

## 6.事故報告 2件

R7.6.13

【内容】帰りの送迎車後部座席に座っていただき、声掛けしてドアを閉めた際、ご利用者様の左手を挟んでしまいました。

【対応】挟んだ左手甲の部分を確認し、内出血はありませんでした。普通に動かせることを確認し様子をみることにしました。その後ご自宅にお送りしました。

【今後の対応】

お一人お一人確実にドアを閉めるタイミングを確認します。次に乗る方が急いで乗り込まないように声掛けを行うようにしていきます。

R7.7.16

【内容】転倒…デイ利用後のご利用者様が自宅前に到着し、自宅の階段を上ろうとしたが蹴り上げが高く、職員が手引き歩行し、後方から娘様が蹴り上げの補助をしていたが、力が足りずに階段を上りきれず職員が後方に転倒、ご利用者が職員に乗っかる形で前方に転倒してしまいました。

【対応】すぐに職員が、ご利用者様に外傷がないか痛みの有無の確認を行い、外傷や痛みがないことを確認しました。

【今後の対応】

ご利用者様は 103 歳のご高齢で退院後でもあり、介助でも階段へ上がることも厳しい状況になったことをケアマネージャーに報告し、今後はスロープを使用し、車椅子での移動を検討していただくようお願いしました。(その後車椅子での移動となりました。)

※事故やヒヤリハットが発生した際には、関係機関に報告を行うとともに、発生したその日のうちに職員間でミーティングによる原因対策の話し合いを行い、再発防止に努めています。

## 7.BCP(事業継続計画)について

○感染症や非常災害が発生した場合でも、ご利用者様への必要な介護サービスが継続的に提供できるよう、早期の業務再開を図るため業務継続計画等を策定し、必要な処置を講じます。業務継続計画を周知するとともに、研修及び訓練等を定期的に実施します。定期的に業務計画の見直しや、必要に応じて変更します。(半年に一度、名簿の更新や在庫の確認などを行っています。)

## 8.職員会議での課題について

○感染症、虐待や身体拘束等についての勉強会や(本日、南西包括主催の虐待、身体拘束の研修に参加する予定)日常での問題点など色々な課題について話し合いを行っています。その中で日頃より取り組んでいることは、ご利用者様についての情報を共有し、職員一同が常に同じ対応が取れるように報連相(報告、連絡、相談)の徹底に努めています。

## 7.質疑応答

(自治会長)

デイサービスの内容はよく分かりませんが、一生懸命やっていただければそれでいいです。イベントについてキッチンカーは初めての試みだったようですが、私も行きましたけれど対応する職員がいない状態でした。やはり相手をする人がいたほうが良かったと思いました。回覧で知らせている限りきちんと対応してほしいです。

山梨学院小学校の合唱に参加し、とても素晴らしい歌声で感動し涙が出ました。後日テレビでも目の前で見た子どもたちが出ていて素晴らしかったです。

自治会からの行事の予定

10月5日(日)8:00~11:00 第62回甲府市総合防災訓練を山城小学校で行います。山城小を避難所とする小瀬・上今井地区主体で消防署による放水など甲府市主体で145名参加します。

毎年、南高校で避難訓練があり、11月9日(日)8:00~10:00 仮設トイレやα米の炊き出しなど行います。推進会議はすみよし以外にも新しいリハビリ施設で半期に一度行うため、自治会から参加をする予定です。

(知見を有する者より)

事故報告ですがデイサービスの送迎について車の乗り降りの際が課題で、うちのデイサービスでも危ないシーンがあります。利用者様が一人で降りてしまったり、目的地について声掛けをしてもドアを開けてしまったり、ということがありました。すみよしではどのような対応をしていますか。

(管理者より)

声掛けをし、とにかく止めて待ってもらい職員が駆け足で戻っています。自分ですぐ降りてしまうのは危険ですが、声掛けだけでは止められない状況も時にはあります。連れてくる方法も考えなければなりません。一人ずつがいいとは思いますが、時間がかかってしまいます。

(包括支援センター)

送迎車は大きい車が2名、小さい車は1名で対応することになっています。送りの際は一人ずつ運転手が誘導し、リスクとしてきちんとやって欲しいと思います。

(社長)

送迎は利用者様を順番に誘導しているが、出発の際、声掛けをし目を離さないようにしないと、もし事故が発生したらこちらの責任となるので改めて見直しをしていきたい。

(知見を有する者より)

このような企画(月ごとのイベント予定)は一週間単位で行っていて日ごとに内容が違っているが、利用者様が平等にするためにはどのようなやり方をしているのですか？

(管理者)

まったく平等ではないです。ほかの曜日に別の企画をしたり、ご利用様の好みでイベントを配分したりしています。ご利用様のタイプにもよります。買い物ツアーが特に好評で多く入れるようにしています。

(知見を有する者より)

半日型なのにこれだけの企画を入れていてすごいと思いました。

(包括支援センター)

イベントなどで地域に開かれた活動をしていると思います。イベントの準備など今回できなかったところは改善していけばいいと思います。今回のキッチンカーについてはどのようにして選んだのですか？

(管理者)

ご利用者様の喜んでいただけたようなものや好みを考えて決めました。キッチンカーや買い物ツアーは今回初めてのイベントでしたが、自分で購入するという体験は大変喜んでいただけています。10月もスモーギーのキッチンカーを予定しています。

(包括支援センター)

ご当地ツアーのイベントはとて面白いイベントだと思います。

防災訓練についても地域と一緒にやるということもやっていただきたい。備蓄については地域の方にアナウンスしているのですか？

(社長)

アナウンスはしていません。地域の方への周知は今後も課題です。

(包括支援センター)

避難方法など周知させていただければと思います。

(ご利用者様家族)

1月から妻がデイを利用することとなり、当初は嫌がりしぶしぶと行っていた。気分転換になるよと送り出していたが、だんだんと話ができてうれしいと送迎時の会話やデイのことも帰ってくると報告してくれたりするようになりました。デイでのことはお任せしています。入浴ができて本人も満足しているようです。車から降りる時、到着するとドアを自分で開けてしまうので運転の方からも注意してもらえたらいいと思います。

(ご利用者様)

デイサービスはいいですよ。みんなに良くしてもらっています。買い物ツアーもとても良いと思います。また、こういうところに来て話をするのもいいと思う。あとは特に希望はありません。

(自治会長)

ところすみよしは温泉ですか？

(社長)

温泉は止めました。今は普通のお風呂になっています。

(自治会長)

前の温泉施設のことも良く知っていますので、いざという時にお風呂が借りられるのかと思いました。災害時、トイレやお風呂は大事ですから。

(社長)

避難所としての登録はしていませんが、一応、元すみよし温泉ランドは建物がしっかりしていますので災害など何かの際には、地域の人に使ってもらえたらと思います。